

丹波篠山黒枝豆販売解禁セレモニー(10月7日)



市では、9月中旬頃から早生品種の枝豆が出回ることから、消費者の混乱を防ぐために、市の在来品種「丹波黒」の販売解禁日を設定しています。今年は例年より2日遅い10月7日が解禁日となりました。今年は梅雨明けから開花期の初めまで高温が続いたことや、お盆まで雨が少なかったことで地域によってさやつきや生育のスピードにばらつきがありました。また、朝晩の冷え込みが遅れ、さやのふくらみが遅れたとみられています。

セレモニーが行われたのは篠山東雲高等学校管理の農地。生徒たちによる自分たちで育てた黒枝豆の販売実習が一本杉販売所で行われる予定です。



広報「丹波篠山」

11月号